

教育に科学的根拠を

應應義塾大学総合政策学部教授
中室 牧子

- * 個人的体験談が幅を利かす教育論議
- * 成績改善に効果的なご褒美とは何か
- * 内的モチベーションをいかに高めるか
- * 報酬あり・なしの効果を解明
- * 教育への投資効果について考える
- * 画期的なベリィ幼稚園プログラムという実験
- * 日本における教育投資の実体
- * 質の高い就学前教育とは何か
- * 注目すべき非認知能力の重要性
- * 偏差値教育一辺倒を見直す時



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

本日は慶應義塾大学の中室先生においていただきました。75年のお生まれで、日本銀行に入られた後、コロンビア大学で博士号を取得され、その後、慶應で教授をされておられます。ご専門は教育ということです。この会でも教育問題について聞きたいという方が多いのですが、なかなか適任の方が見つかりませんでした。今日は教育について科学的根拠に基づいたお話をしていただけです。じっくりお聞きしたいと思います。

（拍手）
それでは中室先生よろしくお願いたします。

個人的体験談が幅を利かす教育論議

中室 ありがとうございます。ただいまご紹介にあずかりました慶應義塾大学総合政策学部の中室でございます。本日は皆様の前でお話をさせていただきます機会をいただきましてまことに光栄でございます。本日は私が専門にしております教育経済学について皆様にぜひお話を聞いていただきたいと思い、参りました。

演題は「教育に科学的根拠を」です。
まず私が日本の教育政策にどのような問題意識を持ってきたかというところからお話をさせていただきます。皆様もご承知のとおり経済財政